



## 日本文化紹介～Warm Heartをもって～

2月6日（火）、AISRの1～5年生を招待して「日本文化紹介」を行いました。中学生はガイドとして各ブースを案内し、小学生が伝統的な日本の遊び4つを紹介しました。

当日は、練習した英語を用いて積極的にコミュニケーションをとる姿や、知らない言葉があってもジェスチャーや表情で伝えようとする姿が見られました。AISRの児童へ自然に接する姿や、遊びを共に楽しみ、笑い合う姿が随所で見られ、「Warm Heart」が育ってきていることを感じました。また、3、4年生が司会として活躍したオープニングでは、ソーラン（1・2年生）や太鼓（5年生以上）に興味深そうに魅入っているAISRの児童の姿も印象的でした。今後も「Warm Heart」を大切に、「国際性豊かな児童生徒の育成」を図っていきたいと思います。



## 日本文化紹介～児童生徒の感想から～

- オープニングのソーランでは、かっこよくおどることができました。（小1）
- はじめての日本文化しょうかいをして、新しい友だちができてとてもうれしかったです（小2）
- 「楽しかった？」と聞くとみんな“Yes”と言ってくれたのでうれしかったです。（小3）
- 「日本に行きたい。」という子がいました。ぼくもその子の国へ行ってみたいです。（小4）
- サポート役ができました。太こでは、来てくれてありがとうという気持ちでたたきました。（小5）
- 最後の交流だったけれど楽しくうれしい会でした。英語力をもっとのばして何か言えるように努力したいです。（小6）
- 笑顔をつくるのではなく、自然と笑顔になれるようになりました。次は、名前を積極的に聞いて、もっと仲良くなりたいです。（中1）
- 自分はガイド役でしたが、AISRの子供たちに教えながらも、一緒に楽しんで遊ぶことができたので良かったです。（中2）

## ヒルデガルト校交流 小学1～4年生

2月14日（水）に、学校近隣の現地校・ヒルデガルト校の子供たちを本校に招いて、交流活動を行いました。前の週の「日本文化紹介」の経験を生かし、一人一人が自信をもって臨むことができました。紹介した日本の遊びは、「新聞じゃんけん」「だるまさんの一日」「昔遊び（お手玉・だるま落とし・羽子板）」「ことろことろ」の4つです。笑顔で遊びを紹介したり、最後までヒルデガルトの子を楽しませようとしていたり、和の心をもって接する姿がとても素敵でした。また、日本文化紹介とは異なり、1～4年生だけの運営でしたが、4年生が素晴らしいリーダーシップを発揮して、各チームをまとめていました。

子供の感想に、「一年間交流してみて、日本人と外国の人の文化は全然違うことがわかりました。」ということが書かれていました。体験を通して、異文化とは何かということが子供たちの心に深く刻まれたのではないのでしょうか。今年度最後の大きな交流活動にふさわしい充実した時間になりました。



## 豆まき（小学部）

2月2日（金）のマロニエタイムにて、節分の行事である「豆まき」を小学部で行いました。まず校長先生から節分（季節を分ける）の意味やなぜ節分に「豆まき」をするのかといった行事の由来についてお話を聞きました。その後に現れた2匹の鬼は、子供たちにとっての「心の中の鬼」を記した紙を抱え、子供たちに襲いかかりましたが、みんなで豆（落花生）をぶつけ、見事に追い払うことに成功しました。今年は更に、「福の神」まで登場し、「福は内」の掛け声での豆まきも体験しました。

さて、それぞれの子どもたちの心の中に潜む鬼はいなくなったのでしょうか。これからの子供たちの変容を見届けていきたいと思えます。



### ◆転入児童紹介◆

小学部1年生

〇〇くん

小学部4年生

〇〇さん

### 【3月の予定】

- 1日（木）全校集会
  - 9日（金）卒業生を送る会
  - 14日（水）卒業式準備・予行
  - 15日（木）卒業式
    - 12：10下校（ハーグバス発車）
    - 12：30下校（ティルバス発車）
  - 16日（金）修了式・離任式
    - 11：10下校（バス発車）
- ※来年度は、4月12日（木）から始まります。

